



うさぎだより

中野区議会議員 無所属

佐藤ひろこ

事務所] 〒164-0001中野区中野1-33-9 TEL/FAX.3368-9107 [区議会] 〒164-0001中野区中野4-8-1 無所属控室 TEL.3228-8874
http://homepage2.nifty.com/usagidayori/ mail:usagidayori@hotmail.com 編集・発行:住民自治をすすめる政策研究会

夏の熱い選挙戦で民主党が大勝利、政権が変わりました。人々の暮らしや自治体政策にとって、良い影響が出てくるかどうか注視していきたいと思えます。大政党化が進む中で、地域における第二の立場が重要になってくると感じます。

この夏は、立命館大学の夏期集中講座に通い、生命倫理や共生論史を学びました。命の重さや共生社会のあり方に、政治家の考え方や政策が大きく影響していることを、あらためて強く感じたところです。

だれもが命を大切にされ、共に生きる地域社会をつくっていく役割をしっかりと担っていきたいと思います。

共生社会を目指し、将来の見通しをもった政策を

第2回定例議会 一般質問

基本構想と10か年計画を同時に改正！

佐藤 経済・雇用状況の悪化で今後の税収はかなり減ると思うが、税収の見通しや10か年計画の財政フレームはいっすのか。

区長 歳入額の中長期的な見通しや、今後の施設の維持・更新にかかる経費など慎重に見きわめ、3月の定例会の前までに示す。

佐藤 区長は、10か年計画の改定と合わせて基本構想の改正を行いたい」と述べている。後期5年間の基本計画の改定

だが10年後の目標を見据え、基本構想の目標も10年後に合



福祉社会学会で「医療的ケアを必要とする子どもへの自治体政策について」発表

前期計画で区の施設配置や運営が大きく変わってきた。小学校5校、中学校4校が新しく4つの学校に再編され、保育園や高齢者福祉センターなどの民営化が進んだ。また、小学校に児童館機能が入り、キッズプラザ塔山と、児童館跡に住民の手ではじめられた乳幼児親子の「びよびよ広場」は好評だ。第2次10か年計画はこれ

をさらに進めることがメインになる。全小学校にキッズプラザを配置し児童館を廃止、その跡地に保育園を民営化して建て替える。再編後の学校

変わる中野区

跡地には、すこやか福祉センター」等が設置される。前期計画で遅れたのが地域センターの転換である。区民から様々な意見が出て、区民活動セン

わせることは、先を見通した政策のためには必要だ。しかし、区長の任期もあと1年なのに基本構想までも変えたい理由は？
区長 施設の再編や、西武新宿線の連続立体交差に伴うまちづくり、中野駅周辺まちづくりなど、今後5年間のスパンだけでは十分に展望を描き切れない。10か年計画も基本構想もこの後10年を見通したものに改定する必要がある。多くの自治体でも、基本構想と基本計画をセットで定め、一定の期間で両方とも改定していく総合計画方式をとっている。たとえ任期が何年であっても中長期的展望に立つた区政運営するのが私の信念だ。

<p>人権を考える講座第5回 - 地域で共に - 11月29日(日) pm2:00~4:00 男女共同参画センター研修室 お話 呉 日煥さん (元4中PTA会長・民団中野支部団長) 参加費 200円 共催 タッチの会</p>	<p>佐藤ひろこの区政報告 11月1日(日) pm2:00~4:30 男女共同参画センター研修室 (中野駅南口 勤労福祉会館2階) * 区政報告と意見交換 * 障害者運動のビデオ上映</p>	<p>支え合いといのちを考える 10月12日(月・休) pm2:00~4:30 スマイルなかの 4階多目的室 * 民生委員さんと懇談 * ビデオ「長期脳死児と生きる」</p>
--	---	---

地域センターが 区民活動センターに 変わる!

「地域センターの区民活動センターと地域事務所への再編方針(案)」についての地域意見交換会が5月各地域センターで行われた。6地域の意見交換会に参加した。

再編方針、地域自治の主体である住民の意思と力によって運営・活用される「はあるべき姿だ」と思う。しかし、運営の担い手として期待されている地域の人達の参加が少なく、区民による運営を進めることができるのかと不安に思った。地域によって理解に温度差もある。やれるところから

進めていく方がよいと思う。

佐藤 意見交換会の持ち方に問題があるのではないか。区民活動センターを運営する運



筋ジストロフィー親の会から難病運動をつくった石川左門さんと、「子どもの幸せは家族の一員として暮らすこと」と地域運動をすすめた。

7月にまとめられた 区民活動センターの再編方針から

- * 運営委員会は地区町会連合会を中心に構成する。
- * 施設の管理・集会所の貸出は、シルバー人材センター等民間団体(運営委員会も可)に区が委託する。
- * 講演会の企画や地域団体間の連絡などは運営委員会に委託する。スタッフを採用するのか、民間団体に委託するのか選択できる。

- * 集会所利用は区の条例を基本に従来どおりできる。
- * 当分の間、区職員も配置。

区民活動センターへの一斉転換は当初計画より2年遅れて2011年7月だが、希望する地域の運営委員会では、来年2月から一部業務を先行実施する。

営委員会についての区の説明がよくわからない。

区長 (仮称)区民活動センターについては、運営委員会の世話人会和意見交換会を行い、続いて区民との意見交換会を行った。意見交換会では、わかりやすい資料を用意して説明した。今後必要に応じて地域ごとに話し合いの機会を持つていく。

新型自立支援センターに 住民理解を

佐藤 区は5年前から、路上生活者に、臨時の仕事とアパート入居を支援する事業に取り組んだ。何人を路上から脱出させることができたのか? 現在、路上生活者の巡回相談が行われているが、区内の路上生活者の状況は?

区長 特別区の地域生活移行支援事業により中野区にアパートを借りた方は約80人。成果は上がっている。区内のホームレスの数は、今年1月の調査で35人。病気の相談や自立支援についての説明を、粘り強く行うことが重要。

佐藤 路上生活者緊急一時保護センターと自立支援センターを、各区が交代で5年間設置することになっている。中野区は、2011年から設

置する番になる。中野区が設置する新型自立支援センターは定員70人、緊急一時保護と就労支援を一緒に行う。設置に当たり、区は昨年度、町会や商店街の代表者や学校長、公募の区民なども含めた検討委員会を検討を重ねてきた。検討委員会の報告書の内容をどう生かしていくのか。

区長 検討委員会報告では、施設の必要性、施設整備のあり方、地域理解の促進方策などの提言がされた。人権や啓発については重要事項なので、各地域で行った説明会でも理解の促進に努めてきた。

佐藤 予定地は決まったのか。町会長やPTAなど地域の代表者と関係者でつくる地域協議会を設置し、施設のあり方を協議してはどうか。

区長 用地は決定次第報告をしたい。地域とは準備の中で十分話し合い、開始後も協議の場を設けていく。

その後、平和の森公園隣の都下水道局の用地に自立支援センターが設置されることに決まった。地域の理解を得ながら準備が進められている。

退院促進支援を

佐藤 全国の生活保護費の約

半分が医療扶助費、医療扶助費のうちの約6割が入院費、入院費のうちの約4割が精神疾患の入院費である。精神病床入院患者のうち、退院可能な社会的入院と言われる患者は約2割(7万人)いる。中野区の医療扶助費は? 退院可能な患者の状況は?

区長 中野区の医療扶助費は生活保護費の42%で約47億円。330人ほどの入院者のうち精神疾患の方は90人程で、退院の可能な方はおよそ50人いる。

佐藤 退院促進のためには、相談支援、自身体験施設、グループホーム等、民間団体と協働した地域での受け皿づくりが必要だ。退院促進のシステムづくりの担当はどこか。

区長 来年度、長期入院入所者地域移行支援プログラムを策定する。所管は生活保護担当になる。

佐藤 うつや引きこもりで仕事に就けず、生活保護を受給せざるを得なくなる若い人が増えてきている。区ではどのような状況か。精神疾患を持つ方々への自立支援策は? 区長 区の生活保護受給者の精神疾患の割合は20%。精神科医への相談や緊急時の対応などを行うプログラムを実施している。

佐藤ひろこの活動日誌から

- 5月
- 12 東京都の子育て支援策の調査
 - 13 タッチの会
 - 14 障害者防災委員会
 - 15 りつりつ研究会(立教と立命館大学院生の研究会)
 - 16 自治体議員政策情報センター「議会の仕事」
 - 17 IDAHO2009トークin中野でパネラー
 - 18 中学校PTA連合会総会/コミュニティ政策研究会
 - 19 野村生涯教育センター一般講座
 - 20 中野区中小企業退職金共済会理事会
 - 21 港区医療的ケアの取り組み等調査
 - 23 「介助者たちはどう生きていくのか？」集会
 - 24 ふれあい運動会
 - 25 野方で区民活動センター等意見交換会/臨時議会
 - 27 大和で区民活動センター等意見交換会
 - 28 東部で区民活動センター等意見交換会
 - 29 自立支援センター杉並寮視察/臨時議会
 - 上高田で区民活動センター等意見交換会
 - 30 谷戸小運動会/桃園で区民活動センター等意見交換会
 - 31 あきる野市議選応援
- 6月
- 1 鍋横で区民活動センター等意見交換会
 - 3 永福特別支援学校見学
 - 3 5 本会議・佐藤ひろこ一般質問
 - 6・7 福祉社会学会in名古屋
 - 9 11 厚生委員会
 - 12 中野駅周辺・西武新宿線沿線まちづくり特別委員会
 - 14 中野区視覚障害者福祉協会70周年記念式典
もぐもぐ総会
 - 15 アポロ園親の会との懇談
 - 16 永福特別支援学校の保護者と懇談/本会議
 - 18 少子化対策担当大臣と懇談
中野3丁目野村マンション問題の会
 - 22 立命館大学院「障害者の生活・教育支援」研究会
 - 24 永福特別支援学校の保護者と都教育庁との話し合い
臓器移植法改悪を考える緊急院内集会
 - 28 中野区スポーツチャンバラ選手権大会
- 7月
- 1 区民参加の中野をすすめる会
 - 2 「ゆずり葉」映画鑑賞
 - 4 人権を考える講座「在日コリアン3世から見た日本」
 - 7 視覚障害者福祉協会料理教室/光明養護学校卒後の会
 - 9 障害者防災委員会
 - 11・12 障害者の政治参加をすすめるネットワークin名古屋
 - 13 京都市役所手話通訳など調査
 - 16 補正予算内示
 - 17 中野区医師会納涼のつどい
 - 18 小田実さんを偲ぶ会
 - 19 元筋ジストロフィー親の会長石川左門さんインタビュー
 - 20 「障害者の生活・教育支援」研究会
 - 21 臨時議会/コミュニティ政策研究会
 - 22 ふれあい納涼のつどい
 - 23 厚生委員会
- 8月
- 1 記録映画「風のかたち 小児がんと仲間たちの10年」鑑賞
 - 4 おでんくらぶ(医療的ケアが必要な子どもと親の会)
 - 6 りつりつ研究会
 - 10 厚生委員会

5月17日
セクシャルマイノリティーの相談窓口
「社会の中でつながるということ」IDAHO2009トークin中野にパネラーとして参加。「性の有り様の違いに悩む若者が多い。多様な人たちが共に暮らせる地域づくり、相談できる所が必要。」と話した。会場は若い人たちでいっぱい。
中野区に事務所がある相談窓口
動くゲイとレズビアン(会アカー)
<http://www.occur.or.jp/>
同姓愛者医療・福祉・教育・カウ

6月24日
重度の障がいを持つ子ども達を大切に
4月に開校した永福学園肢体不自由教育部門の保護者、杉並区議、都議の方々と一緒に東京都教育庁と交渉。看護師や経験のある教員、設備や備品も不足している。早急に改善してほしいこと、また、吸引などの必要な子ども達の

6月24日
重度の障がいを持つ子ども達を大切に
4月に開校した永福学園肢体不自由教育部門の保護者、杉並区議、都議の方々と一緒に東京都教育庁と交渉。看護師や経験のある教員、設備や備品も不足している。早急に改善してほしいこと、また、吸引などの必要な子ども達の

6月24日
重度の障がいを持つ子ども達を大切に
4月に開校した永福学園肢体不自由教育部門の保護者、杉並区議、都議の方々と一緒に東京都教育庁と交渉。看護師や経験のある教員、設備や備品も不足している。早急に改善してほしいこと、また、吸引などの必要な子ども達の

7月18日
被害者にも加害者にもならない平和な未来へ
小田実さんを偲ぶ会で司会を担当。澤地久恵さんの講演や韓国からお招きした前国会議員の姜恵淑さんの舞踊サルプリなど盛会だった。

7月18日
被害者にも加害者にもならない平和な未来へ
小田実さんを偲ぶ会で司会を担当。澤地久恵さんの講演や韓国からお招きした前国会議員の姜恵淑さんの舞踊サルプリなど盛会だった。

7月18日
被害者にも加害者にもならない平和な未来へ
小田実さんを偲ぶ会で司会を担当。澤地久恵さんの講演や韓国からお招きした前国会議員の姜恵淑さんの舞踊サルプリなど盛会だった。

ホームページの日記から
<http://homepage2.nifty.com/ueagtdayor/>

佐藤ひろこの所属委員会
厚生委員会



佐藤ひろこの収支報告 2009年5月～2009年7月

	5月	6月	期末手当	7月
収入	647,000	588,200	1,279,335	588,200
支出	3,000	9,000		21,000
税	81,180	74,570	213,013	75,210
年金・保険	109,460	178,460	95,925	178,460
活動費	92,226	85,630		141,819
積み立て	3,000	9,000		21,000
残	¥364,154	¥249,540	¥970,397	¥192,711

* 議会に出席すると1日につき3,000円の費用弁償がつく。なくすべからず。区への返金は法的にできないので、積み立て、区外の団体に寄付をしている。

「新しい中野をつくる10カ年計画(第2次)素案」 2010年度以降の施設再編案

●子育て支援

- *全小学校内にキッズ・プラザと学童クラブを設置し、児童館機能を移転
- *9ヶ所の児童館を中高生と乳幼児のためのU18(ユーイチハチ)プラザに転換
- *新母子生活支援施設で子どもショート・トワイライトスティ、母子緊急一時保護等実施
- *障がいのある幼児の通園施設2カ所(江古田新アポロ園・新南中野区民活動センター併設)
- *障がいのある中高生の放課後施設を増(新南中野区民活動センター併設)
- *特別支援教室の全校整備
- *特別支援学級増設(小学校4校・中学校1校)
- *民設で建て替え保育園6ヶ所

●福祉サービス

- *すこやか福祉センター4ヶ所整備(仲町小跡・富士見中跡・沼袋小跡・鷺宮南駐輪用地)
 - *小規模多機能介護施設・認知症グループホームの増設
 - *区立中野作業所を民営化で新築移転・民間作業所移転(東中野小跡・アポロ園跡・中野5丁目用地)
 - *高齢者向け賃貸住宅
- ## ●区民活動支援
- *2011年度 地域センターを区民活動センターに転換(出張所機能は5ヶ所の地域事務所に集約)
 - *勤労福祉会館を産業振興センターに再整備
 - *産業支援施設(桃丘小跡・銅機創業支援オフィス)
 - *地域スポーツクラブ(仲町小跡・沼袋小跡・富士見中跡)
 - *文化芸術活動拠点(桃が丘小跡に暫定整備)



●防災公園の整備

中央部防災公園・南部防災公園・本町5丁目公園・本町2丁目公園

●小・中学校の再編計画

中長期分は2011年度に策定予定

- | | |
|--------------|----------|
| ① 保育園(建て替え) | ⑩ 小学校 |
| ② 認定こども園 | ⑪ 中学校 |
| ③ 防災公園・公園 | ⑫ 福祉施設 |
| ④ すこやか福祉センター | ⑬ 地域事務所 |
| ⑤ 区民活動センター | ⑭ 用途未定 |
| ⑥ 住宅 | ⑮ U18プラザ |
| ⑦ 売却予定 | |

(年度は区の計画案から佐藤が推定)

